



ザ・ヨツヤリポート

Vol. 53

編集・発行
ヨツヤウレタン株式会社
東京都新宿区中落合 2-11-3
http://www.yotsuya.co.jp
Tel (03)3954-2611
Fax (03)3954-3841

駒沢オリンピック公園のプールでブルサイド床改修工事

中野区立仲町小他二校で修繕工事

入間市の西部中央保育園のプール

雷塚小屋上改修



ヨツヤウレタンは、六月中旬に武蔵村山市から表題の学校校舎屋上防水を受注し、八月末の完工を目指し最後の追い込みに掛かっている最中です。当学校は二十年前に六ミリ厚みの歩行用防水を当社が施工した所であり、当時施工した者が再度担当出来る懐かしい現場です。今回工事は不具合部を三、四程撤

去して補修した後に、在来面をサンディング処理してから、三千四百㎡の屋上にオーバレーとして二ミリ厚みのロバーストコート防水を行うものです。早めのリフォームで更に二十年の耐久が見込まれる防水層に成ること期待しつつ、施工に励んでいるとのこと。施工者は次回の再々会を夢見て灼熱の太陽の下で汗まみれで頑張っている状況です。工事担当は熊田実です。 猪野記

威風堂々の完成予想写真



作業所掲示の施設案内より引用写真

兵庫県立芸術文化センターで防水
ヨツヤウレタンは、日建設計の設計監理で大成建設他六社特別共同企業体の建設している表題施設の地下水槽の防水をウレタン樹脂で施工した。七月中旬から着工した消化水槽、雑水槽、雨水水槽などであるが、四十三箇所の水槽で施工面積は二千六十㎡にもなる困難な作業であった。施工する水槽に入るのにマンホールが無く、水槽の連通管を五回も潜って辿り着く水槽だったり、又は

歩行出来ない天井高さなので台車に尻を乗せて移動せざるを得ない水槽など、困難極まりない施工環境であった。防水仕様は、溶剤レスのエポキシ系プライマーを塗布した後に、ウレタン樹脂であるロバーストコートSP防水材を二ミリ厚に形成させる工事であった。大規模な建物の地下は殆どが水槽になっており、雨水の有効利用を意図した資源活用型施設とのこと。大変遣り甲斐のある作業だったと従事者一同の意見であった。現場代理人 四家昭雄でした。 都幸二記

ヨツヤウレタンは、東京都の所有する表題施設の工事を受注した。浅見組から、当床の工事を請けることになった。ブルサイドは経年で旧床材が膨潤変質し凹凸が生じた為、危険なので急遽改修する運びとなったとのこと。六月十二日までの工期に間に合うようとの要請を受け、異種類のFRP組み立てプール版層になっていた旧床材を二層共ハツリ撤去した後、ノンスリップ性を二層に間に合せて完成した。修復した工事でした。 当社が新井武夫が担当した。 高橋篤記



四月初旬に、ヨツヤウレタンは中野区から学校三校の各種修繕を受注し、プール開きに間に合うよう無事完工した。仲町小学校ではブルサイド床の伸縮目地の突起発生を除去し平坦な目地になるように二百二十六㎡をウレタン脱気目地にした工事であった。中野昭和小学校ではプールの水吹き出し口の改善を、安全な仕様にサンドイッチシートで改修した。更に第六中学校では、FRP組み立てプール版の接合部シーリングをシリコンで打ち替える内容の工事だった。それぞれ工期に間に合せて完成した。安堵した次第でした。施工は小林賢二でした。 四家正治記

ヨツヤウレタンは、五月に表題工事を受注して、六月二十日工期内に完工した。当工事は、幼児用のプール内部にカラフルな塩ビ系シート防水層を形成させる内容の工事でした。筒中シート防水のサンロイドDNによる機械的固定方法による工法で百㎡を施工した工事でした。施工は熊田実が担当した。 林紀夫記

ネパール国で浄水場沈殿池防水
大成建設国際土木部からの要請で、表題工事の沈殿池内部防水をロバーストコートSPで行う為、七月下旬から施工指導のSV派遣を請われ、一昨年派遣された高橋勇一が再度赴任した。当現場は現地スタッフによる施工なので細やかに施工指導をしなければならず、忍耐を必要とする仕事とのこと。仕様はロバーストコートSPを2KG塗布する仕様で、今回で三度目のODA援助プロジェクトです。ネパールで施工実績合計一万六千㎡の実績を得ました。 MS記

暑中お見舞い申し上げます

ヨツヤウレタン株式会社

青梅の西中で プール防水

ヨツヤウレタンは、四月中旬に青梅市の老舗である(株)清水建設工業から、題の西中学校プール改修を受注し五月に完工した。当工事はプールの内部四百十三mを塩ビ系シートによる機械的固定工法で防水層を形成する工事であった。筒中シート防水のサンロイドDNを用いて施工したものです。プールサイドにはノンスリップに出来てる塩ビ床材のタキロン床材を三百六十㎡貼付けする内容の工事でした。当社の施工は小林正秋が担当しました。

猪野記

青梅第六小も

四月中旬にヨツヤウレタンでは地元の老舗である(株)宮園建設(株)から表題工事を受注しました。プール内部三百八十㎡筒中シート防水(糊)のサンロイドDNでプール防水を施工しました。プールサイド床にはカプラーなタキロン床材を用いて二百九十三㎡に敷設しました。無事工期内完成をして安堵した工事でありました。施工は熊田が担当しました。

猪野記



アス防砂付きの マンション改修

七月中旬にヨツヤウレタンは、元請けのオガタクリエートからエストワールトーキンマンションの屋上防水工事を受注した。当マンションは屋上が露出砂付アスファルト防水で施工されており、経年で漏水したり傷みが顕著であった。そのため今回の改修が計画されたとのこと。今回の改修は在来の防水層を全面剥がし撤去し、その糊をカッター刃で丁寧に除去してから通気緩衝防水を平部の五百三十㎡に行い、更に立面部はロバスト

四谷保育園の テラスを修繕

八月初旬にヨツヤウレタンは新宿区の福祉部より表題工事を受注した。当保育園のテラスには既にウレタン舗装がされており、経年により膨れや軟化現象、磨耗が生じており今回の補修が必要になったといえます。不具合部は撤去しウレタンゴムにて補修を行った後に、磨耗のあった箇所にウレタンを二五kg塗布し、更に仕上げとしてテラス全体に防滑仕上げの

トップコート吹付けを行いました。テラス二百二十㎡、プールサイド五十㎡を含む規模の工事でした。施工担当は岩瀬総将でした。

四家記



ワイルドライフ 社屋の防水工事完成

ヨツヤウレタンは、七月初めに施主からの発注を受けて、社屋の外装周りや窓枠シール工事、屋根およびルーフバルコニーを含んで防水改修を着工しました。西武新宿線中井駅前商店街区域なので足場を組まずに縄梯子にて作業を行うことで、近隣者、通行人等への迷惑回避方式で工事をおこなった。内容は外壁の目地と窓枠のシーリング打ち替え、バルコニー防水、屋上防水などであった。施工は千葉正一郎が担当しました。都幸二記

ナリッシュ落ち マンション屋根修理

新坂オーナーの所有する表題のマンションの漏水修理を依頼されて、緊急工事として当社が施工を担当した。合成ゴムシートの露出防水で施工されており、経年でシートが剥けたためにシーリングが劣化したのが原因だった。マンション屋根に上るタラップが無く調査も出来ずにブツブツ本番で施工を行った工事であった。施工は千葉正春でした。都記

Twinlineサブライズ 建物外装改修

ヨツヤウレタンは七月初めに(株)ハナワの社屋の外装をリフレッシュする工事を受注し、二十日には無事完成して引渡し出来た工事でした。建物外壁面に枠組み足場を組み立てメッシュシートで養生してから、在来目地部のシーリングを撤

去、シーリングを打ち変えました。シーリングの硬化後に在来壁面を高圧水で洗浄処理してから、微弾性塗材にてローラー塗りして仕上げた工事でした。天候にも恵まれ最小工期で完成した現場でした。施工は本橋進が担当しました。猪野記

責任ある工事は専門業者で

ウレタン防水
ロバストコート
屋根及び外壁

塩ビシート防水
サンロイドDN
プール防水

ゴムチップ弾性舗装
ロバストペープ
学校グラウンド及びテニスコート

ウレタン弾性舗装
ロバスタン
屋上運動場

アメニティへの貢献

ヨツヤウレタン株式会社